

第5回海水・生活・化学連携シンポジウム

<http://www.swsj.org/wakatekai/symposium5th.html>

日本海水学会若手会

本行事は、学術交流、および東日本大震災の風化防止を目的としたシンポジウムです。第1回（2014年）を岩手県一関市および陸前高田市で、第2回（2015年）を宮城県石巻市、第3回（2016年）を福島県郡山市、第4回（2017年）を岩手県宮古市で開催してきました。開催の様子は若手会ホームページ（<http://www.swsj.org/wakatekai/index.html>）にて掲載されております。本年度は再び宮城県石巻市で開催することとなりました。昨年に引き続き講演会・交流会・見学会に加えて、小学生を対象とした理科教室を開催いたします。是非とも多くの方に本シンポジウムの趣旨をご理解いただき、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。なお、本シンポジウムで生じた余剰金はすべて東北復興支援のために寄附させていただきます。

主催：日本海水学会若手会

日時：平成30年10月25日(木)～26日(金)

場所：石巻専修大学、石巻市立石巻小学校

（石巻専修大学：〒986-8580 宮城県石巻市南境新水戸1番地）

（石巻市立石巻小学校：〒986-0832 石巻市泉町一丁目1-2）

内容：時間は変更の可能性があります。最新の情報は若手会ホームページでご確認下さい。

10月25日(木)

9:30-11:30 理科教室（石巻市立石巻小学校 体育館）

13:00 開会 （石巻専修大学5号館3階5301教室：講演会会場）

学生ホール：ポスター発表会場）

13:10 講演 石巻圏域の産業復興と本学の取り組み（仮題）

石巻専修大学 経営学部 教授 杉田 博 氏

14:00 講演 北のシカ・南のシカ－震災の影響を踏まえて－（仮題）

石巻専修大学 理工学部 客員教授 土屋 剛 氏

15:10 ポスター発表

16:40 講演 小さくても持続可能な地域をいかにつくるのか？

－牡鹿半島における地域資源を活用した

次世代型循環社会の創生－（仮題）

一般社団法人はまのね 代表 亀山貴一 氏

18:30 交流会（石巻専修大学 食堂2階）

10月26日(金)

8:00 石巻グランドホテル前集合（バスと船で移動）

- 9:30 金華山見学
- 12:00 昼食～大川小学校献花～北限のオリーブ栽培地見学等
～株式会社デ・リーフデ（オランダ式次世代施設園芸）の見学
～沿岸域の復興状況視察
- 16:00 本塩釜駅着 御釜神社・塩釜神社参拝（任意）

発表申込方法：ポスターによる研究発表を広く募集いたします。若手会ホームページから発表申込書および要旨のフォーマットをダウンロードして、ホームページ（推奨）またはメールにて下記お問い合わせ先までご提出下さい。発表の申し込みは2018年9月21日（金）まで、要旨の提出は2018年9月28日（金）までをお願いいたします。

参加費：講演会 3,000円（主催・共催・協賛団体会員）、4,000円（非会員）
交流会 3,000円（主催・共催・協賛団体会員）、4,000円（非会員）
見学会 4,000円（主催・共催・協賛団体会員）、5,000円（非会員）
※本務地が宮城県内の方は講演会参加費を無料とさせていただきます。また、学生は講演会参加費を1,000円とさせていただきます。

参加申込方法：2018年9月28日（金）までに、ホームページ（推奨）またはメールにて下記お問い合わせ先までご提出下さい。

参加費振込先：事前振込にご協力ください。2018年10月12日（金）までに下記までお振込み下さい（振込手数料は申込者負担でお願いいたします）。

【ゆうちょ銀行もしくは郵便局で手続きする場合】

記号・番号：10290-94752031 日本海水学会若手会

【上記以外の金融機関からお手続きする場合】

ゆうちょ銀行 店番 028 普通 口座番号 9475203 日本海水学会若手会

申込先・問合せ先：

日本海水学会若手会（第5回海水・生活・化学連携シンポジウム担当）

石巻専修大学 高瀬清美

塩事業センター海水総合研究所 中村彰夫（申込受付担当）

メール: wakatekai@swsj.org